

令和6年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	研究融合型実習 in 菅島臨海		
実習内容	<p>本実習はユニークな形態をとります。まず開講期間は受講者と相談して決めます。昨年度は10月でしたが、夏でも秋でも冬でも構いません。内容は、答えが未知の課題を少人数の参加者と共に考え、小さな研究プロジェクトを5日間みっちり遂行します。教員・五島の専門である海生真菌、海藻、細胞内動態などに関するいくつかの課題候補を事前あるいは実習初日に提示し、みなさんとの議論を通じて実験計画を練り上げます。もし実習中に良い感触のデータが得られた場合は、実習終了後も何らかの形で共同研究を続け、論文執筆につなげることもできます。これまでの数年間は参加者のうち4人が数日から数週間、延長滞在しました（ポストコースリサーチ）。再来も可能です。ポストコースリサーチの滞在費は支援します。</p> <p>この実習スタイルは米国ウッズホール海洋生物学研究所（MBL）の生理学コース（Physiology Course）をモデルとしています。五島のこれまでの研究については研究所 HP や五島研究室 HP 等を参考にしてください（http://bunshi4.bio.nagoya-u.ac.jp/~tenure2/goshima.html）。意欲的な学生の参加をお待ちしています。</p>		
実習内容キーワード	細胞内動態、細胞分裂、細胞骨格、海藻、海生酵母		
担当教員氏名・所属・役職名	五島 剛太 名古屋大学大学院理学研究科附属臨海実験所・所長		
協力教員氏名・所属・役職名			
対象学生・学年	大学院生（修士・博士）	開講期間	4泊5日。日程は受講者と相談の上決定（7～11月の間）
開講大学・施設名	名古屋大学・菅島臨海実験所（NU-MBL）		
施設の住所	〒517-0004 三重県鳥羽市菅島町 429-63		
電話	0599-34-2216	F a x	
e-mail	ggoshima@gmail.com	Web Site	http://www.bio.nagoya-u.ac.jp/~SugashimaMBL/index.html
交通案内	近鉄中之郷駅（無人駅）下車、中之郷栈橋に集合し、そこから実験所の船で菅島に渡る。集合場所等については、上記のホームページを参照すること		
費用	9,400円または10,600円（食事増量の場合）		
授業科目名	海洋生物学実習および講義 1		
単位数	1	定員数	2
授業料の徴収について	国立大学法人の大学院生に関しては授業料不徴収。公立私立大学の場合には、大学院特別聴講学生の授業料が必要となる。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み締め切りは7月1日。定員を超えた時は研究バックグラウンドを考慮した上で抽選により選抜する。		
選抜結果連絡法	本学より電子メールで通知する。		